

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 千本松「福寿苑」

目標達成計画

作成日: 平成22年2月4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み 4月開設後2回しか開設していない地域住民の参加が少なく、地域密着型にはなりえていない反省がある	当社の施設として隣接するグループホーム海津、グループホーム千本松がある、この合同運営推進会議を開催し、地域のみなさまによく知られ、理解、協力を得るために、さらに認知症サポーター等の話し合いの機会を充実させたい	両施設の地域内、大江地区の代表者、各自治会長、各民生委員、各老人クラブ会長、警察関係駐在所、利用者家族の方々に集っていただき合同会議を開催し、認知症等々について共通の認識を深められるよう会議を進めます	1ヶ月
2	5	市町村との連携 運営推進会議に市担当者の出席をいただき利用者の生活の状況やアクシデントに対して助言、指導を受けていたが、地域の方々に認知症ケアの知識や技術を伝えることに欠けていた	市と連携を深め、認知症サポーター制度等をPRすると共に、認知症の知識や技術を地域の代表者に伝え理解を深めていただくような運営推進会議にしていきたい	市の協力を得て、認知症の理解やサポートが深まるような催しを行い、事業所の持つ力を地域に向かって発信できるよう努力します	6ヶ月
3	6	身体拘束をしないケアの実践 職員会議等で身体拘束等について勉強会、話し合い等認識を深めているが、現在は玄関ドアには自動ロックしている状況にある	今後も毎月の職員会議で身体拘束等について全員が共通の認識が持てるよう話し合いたい。玄関ドアについては一重は開放しているが二重目は自動ロックしている。施設周りは水路があるため完全開放は難しいが開放に向けて努力したい	完全開放は時間によって難しい面があるが、職員の見守り方法を工夫し、二重目の自動ロック時間を減らすよう努力します	1ヶ月
4	35	災害対策 海津消防署のご指導のもと避難訓練を実施しているが、夜間を想定するなど緊迫感が少し希薄な訓練になっている	関係機関の協力や指導のもと、夜間を想定した緊迫感のある避難訓練を行います 災害対策マニュアルを早急に作成します	早急に災害対策マニュアルを作成するとともに、関係機関のご協力を得て夜間を想定した避難訓練を実施します。さらに、運営推進会議で地域代表者に協力体制について共有できるよう話し合いを行います	6ヶ月
					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。